


4. 発達の特徴と育ちの連続性

理念	保育内容 (5領域)	おおむね6ヶ月未満	おおむね6ヶ月～1歳3ヶ月未満	おおむね1歳3ヶ月～2歳未満	おおむね2歳児	おおむね3歳児	4歳児	5歳児
健康な心と体	健康	<ul style="list-style-type: none"> ○首がすわる。 ○寝返り、腹ばいになる。 ○上下左右に動くものを追視する。 ○目の前の物をつかもうとする。 ○手に触れたものを握る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○座る、はう、つかまり立ち、伝い歩きなど全身を動かす。 ○両手に物を持ったり、引っばったり、つまんだりする。 ○口の中に玩具を入れ、なめたり、噛んだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○歩けるようになり、探索活動が活発になる。 ○体のバランスのとおり方が上手になる。(しゃがむ、ぶら下がる、跳ぶなど) ○積み、つまむ、転がす、はがすなど手や指を使って遊ぶ。 <p style="text-align: center;">探索活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○全身を使って、歩く、走る、跳ぶなどの運動をして遊ぶ。 ○指先の機能が発達する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の体をコントロールしながら、走る、跳ぶ、投げる、蹴るなどの運動をして遊ぶ。 <p style="text-align: center;">体のバランス 協応動作</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○全身のバランスをとって、運動遊びをする。 ○運動遊びや集団遊びなどを簡単なルールを守って、楽しんでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○巧みに体を動かして遊ぶ気持ちよさを感じる。 ○目的に向かって繰り返し挑戦したり、競い合ったり、負けを受け入れたりして、最後までやり遂げる。 <p style="text-align: center;">あきらめない 失敗は成功のもと</p>
	基本的な生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> ○空腹になると、泣いてミルクをほしがらる。 ○おしめが汚れていると、泣いて知らせる。 ○4ヶ月頃から昼と夜の睡眠パターンができる。 <p style="text-align: center;">愛着関係</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ○離乳食を食べる。 ○いろいろな味に慣れる。 ○自分でつまんで食べようとする。 <p style="text-align: center;">もぐもぐごっくん おいしいね</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ○離乳食が完了し、幼児食を食べる。 ○スプーンやフォークを使って食べる。 ○食べ物の好き嫌いが出てくる。 ○身振りや簡単な言葉で排泄を知らせる。 ○ズボンや紙パンツを自分で脱ぐ。 ○手洗い、鼻かみなどを自分でしようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○スプーンやはしなどを使って、こぼしながらも自分で食べる。 ○自分でトイレに行き排泄しようとする。 ○衣服の前後が少しずつわかる。 ○ズボンやパンツを着脱する。 <p style="text-align: center;">じぶんで・・・</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ○食事や排泄は個人差があるが、ほぼ自分でできるようになる。 ○衣服の着脱、裏返し・ボタン掛け・ファスナーなどの仕方を知り、自分でしようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○手洗い・うがい、衣服の調節など生活に必要な習慣が身につく、自分でできることは自分でする。 ○危険な場所や遊具の安全な使い方を知り、気をつけて遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○園生活に見通しをもって行動する。 ○自信をもち、自分たちで、状況判断をしながら、遊びや生活を進めていく。 ○自分の身の回りの事を自分から、進んで行う。
自信と信頼	人間関係	<ul style="list-style-type: none"> ○特定の大人にあやしてもらおうと、顔をじっと見たり、声を出して笑ったりする。 ○特定の大人とのスキンシップを喜ぶ。 <p style="text-align: center;">だっこだいすき</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ○特定の大人とのかかわりができる。 ○後追いをし泣く。 ○人見知りをする。 <p style="text-align: center;">人見知り</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○保育者や友達とのすることに関心をもち、真似をする。 ○大人の反応を感じながら、よいこと悪いことに気づく。 ○一人遊びをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○保育者や友達と簡単なごっこ遊びを喜ぶ。 ○自己主張が強くなり、トラブルが起こる。 <p style="text-align: center;">自己主張</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○自己主張する。 ○簡単なルールのある遊びをすることで、合図や順番、交代などの約束を知る。 <p style="text-align: center;">じぶんでするよ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○仲間意識が芽生え、友達と誘い合って遊ぶ。 ○ルールの大切さに気づき、交代したり、順番を待ったりする。 <p style="text-align: center;">いれて いれて</p> <p style="text-align: center;">がまん</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○友達のよいところや自分とは違う思いや考えを受け入れる。 ○よいことや悪いことを判断しながら、考えて行動する。 ○共通の目的に向かって、自分の役割を果たそうとしたり、友達と協力して進めようとする。 <p style="text-align: center;">よいこと悪いことの判断</p>
	環境	<ul style="list-style-type: none"> ○好奇心・探究心・生活に取り入れる力など <p>○身の回りの物を見たり、音を聞いたり、触れたりする。</p> <p style="text-align: center;">まんま プー</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ○好きな玩具で一人遊びをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○水、土、砂などの感触を楽しむ。 ○自分の物と友達の物との区別がつきにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> ○物の大きさや形の違いに気が付く。 ○自分の物を片付ける場所がわかる。 ○虫や草花をじっと見たり触ったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「おもしろそう。」「やってみよう。」「やってみよう。」という気持ちをもち、繰り返し遊ぶ。 <p style="text-align: center;">おもしろそう やってみよう</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ○遊具・用具の扱い方を知り、友達と準備をしたり片付けたりする。 ○いろいろな事に興味関心をもち、やってみよう自分から取り組み、自分の力を発揮する。 <p style="text-align: center;">ねえ、先生、来て 見よって</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な動植物に興味関心をもち、命を大切に、友達と一緒に世話をしたり、いろいろな変化に気付いたりする。 ○好奇心や探究心をもって、自然物などにかかわり、性質・数・量の違いなどに気付き興味関心を深める。 ○遊びや生活の中で文字や数字や時間に関心をもち、 <p style="text-align: center;">最後まで聞こう</p>
豊かな情操と賢さ	言葉	<ul style="list-style-type: none"> ○機嫌の良い時に、人や物に反応して、「アーアー」「ウーウー」など喃語を発する。 <p style="text-align: center;">アーアー ウーウー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○言葉の意味がわかるようになる。 ○喃語が盛んになる。 ○指差し、身振りなどで気持ちや欲求を表す。 ○好きな絵本を読んでもらい、真似して言葉を発する。 <p style="text-align: center;">バイバイ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○指差し、身振り、片言、二語文で思いを伝える。 ○興味のある絵本を読んでもらい、言葉を繰り返し言う。 <p style="text-align: center;">一語文から二語文へ 語尾を真似た片言</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○言葉で自分の思いを伝えようとする。 ○簡単な繰り返しやリズム的な言葉の絵本を読む。 <p style="text-align: center;">よんで・・・ よんで・・・</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○「なぜ」「どうして」と尋ね、いろいろなことに興味関心をもち、 ○挨拶を自分からする。 ○絵本などを繰り返し見たり聞いたりする。 <p style="text-align: center;">おはよう ありがとう</p> <p style="text-align: center;">なぜ どうして</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の思いや考えを言葉で話したり、相手の話を聞き、友達の気持ちに気付いたりする。 ○絵本などのストーリーからイメージを広げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○人の話を注意して聞き、自分の考えや思いを相手にわかるように話す。 ○絵本などから想像することや言葉の面白さを知る。 ○身近にある文字や数字に関心をもち、読んだり書いたり使ったりする。
	表現	<ul style="list-style-type: none"> ○快・不快を笑ったり泣いたりして、表情の変化や体の動きで表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○興味をもった身近な素材に触れて、感触を楽しむ。 ○歌や手遊びに合わせて、喜んで手や体を動かそうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○いろいろな材料で感覚遊びをする。 ○腕を左右、上下、丸く動かしてなぐり描きをする。 ○リズムに合わせて、体を動かして遊ぶ。 <p style="text-align: center;">ぐるぐるかくのおもしろい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○指先を使った遊びやはさみ・クレパスを使って遊ぶ。 ○季節の歌をうたったり、リズムカルに体を動かしたりすることを喜ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○見立て遊びをしたり、意味づけをして遊ぶ。 <p style="text-align: center;">模倣遊び ごっこ遊び</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ○いろいろな方法で表現し、イメージを膨らませ、なりきって遊ぶことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ○経験したこと、感じたこと、考えたことを創意工夫して、いろいろな方法で表現する。
育ちに向けて/養護		<ul style="list-style-type: none"> ○一人一人の生活リズムに応じて、食欲、排泄、睡眠などの生理的欲求を満たし、健康で安全に過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○一人一人の子どもに積極的にかわかり、安定した生活リズムの中で、気持ちよく生活が送れるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「自分で」という気持ちに、丁寧に伝えていながら、身の回りの事を自分なりにしようとする気持ちが満たされるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○気温の変化や体調に留意し、一人一人の気持ちに共感したり、見守ったりし、安心して健康に過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自我の芽生えと共に情緒の安定を図り、季節の変化に応じて、健康的で安全な環境を作り、健康に過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○季節の変化に応じて、健康で安全な環境を作り、進んで自分の事を自分でしながら快適に過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○一人一人の成長を認め、年長児としての自信や自覚をもって、健康安全に過ごせるようにする。